

平成 24 年度「放射線の健康影響に係る研究調査事業」

研究成果発表会

プログラム

日時：平成 25 年 2 月 6 日（水）9:20～15:20

場所：東京国際交流館 プラザ平成 4 階

成果発表は、会議室 1 で行う。

発表者は、控え室（会議室 5）で係員が誘導するまで待機する。

発表時間：20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）とする。

プログラム：

- 9:20～ 開会
9:20～ 9:23 環境省挨拶
9:23～ 9:30 両委員紹介、資料確認、評価委員長の選出
9:30～ 9:35 研究成果発表会の進め方、評価項目等の説明

9:35～ 9:55	川上 憲人（東大院医）	福島県における放射線健康不安の実態把握と効果的な対策手法の開発に関する研究	テーマ 3
9:55～10:15	秋光 信佳（東大）	階層的ゲノミクス解析を基盤とした放射性物質による健康影響の解明	テーマ 2
10:15～10:35	麻原 きよみ（聖路加看護大）	保健師による実地的な放射線防護文化のモデル開発・普及と検証：放射線防護専門家との協働によるアクションリサーチ	テーマ 3

10:35～10:40 休憩

10:40～11:00	吉田 浩子（東北大院）	日本家屋におけるしゃへい係数及び屋内汚染に関わる調査研究	テーマ 1
11:00～11:20	中山 信太郎（徳島大院）	自治体と研究機関で進める効果的な放射線教育活動の模索と効果の検討	テーマ 3
11:20～11:40	鈴木 啓司（長崎大院）	低線量率・低線量放射線被ばくによる組織幹細胞の放射線障害の蓄積に関する研究	テーマ 2

11:40～12:00	秋葉 澄伯 (鹿児島大院)	低線量率放射線被ばく健康影響—インド・中国の高自然放射線被ばく地域住民の調査結果を中心として	テーマ2
-------------	---------------	--	------

12:00～12:35 昼休み

12:35～12:55	甲斐 倫明 (大分県立看護科学大)	細胞動態のシステマティックレビューと実験データ解析による低線量・低線量率における放射線がんリスクの描写	テーマ2
12:55～13:15	岡崎 龍史 (産業医科大)	低線量被曝の血液動態への影響の解析 (東電健診データをマウス実験を通して)	テーマ2
13:15～13:35	近藤 隆 (富山大院)	放射線の非がん影響の解明	テーマ2
13:35～13:55	大野 和子 (京都医療科学大)	地域特性を生かしたリスクコミュニケーターによる放射線健康不安対策の推進	テーマ3

13:55～14:00 休憩

14:00～14:20	宮崎 真 (福島県立医科大)	まるごと線量評価に基づく詳細なリスク分析に伴ったリスクコミュニケーションの確立	テーマ3
14:20～14:40	山内 一己 (公財 環境研)	低線量率放射線長期被ばくによる生体影響の低減化	テーマ2
14:40～15:00	今中 哲二 (京大)	福島第1原発事故による飯館村住民の初期被曝放射線量評価に関する研究	テーマ1
15:00～15:20	丹羽 保晴 (放影研)	低線量放射線は心血管疾患発症の原因と成りうるか?—動物実験による検証	テーマ2

テーマ1: 放射線被ばく線量評価に関する研究

テーマ2: 放射線による健康影響の解明に関する研究

テーマ3: 放射線による健康不安対策の推進に関する研究